

磐田市の地域包括ケアを考えるシンポジウム アンケート集計結果

実施日：平成 27 年 12 月 5 日（土）13:30～16:30

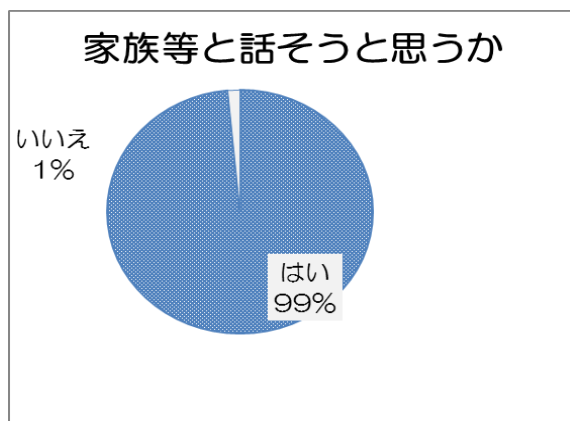
場 所：磐田市民文化会館

参加者：約 900 名

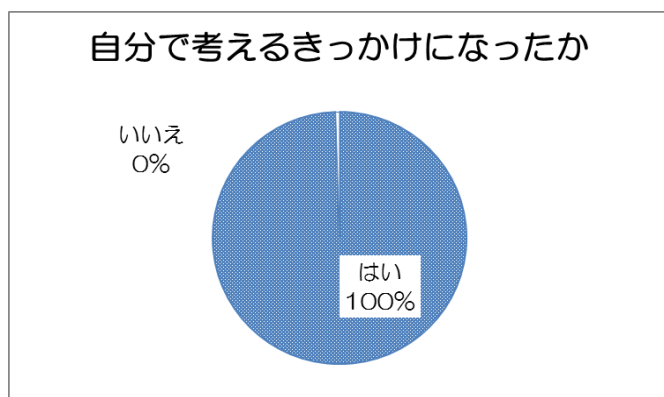
アンケート回収数：629

結果

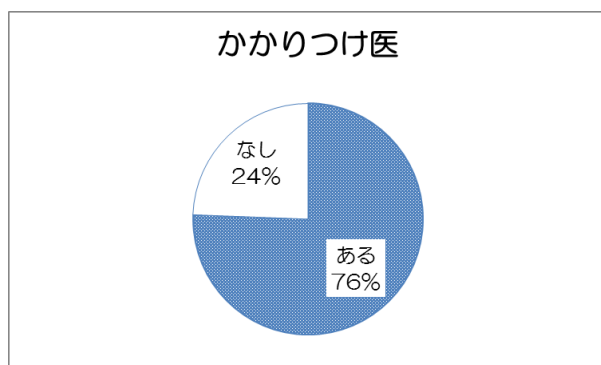
1. 性別：男 146 人、女：483 人
2. 年代：20 代 5 人、30 代 34 人、40 代 60 人、50 代 118 人、60 代 247 人、70 代 142 人、80 代 22 人、90 代 3 人
3. 住まい：市内 554 人、市外 72 人
4. 所属：一般 275 人、自治会 70 人、地区社協 31 人、医療・介護関係者 130 人、行政 25 人
5. 「どのように最期を迎えたいか」そのために「今をどう過ごすか」
家族等と話そうと思うか



6. 「どのように最期を迎えたいか」そのために「今をどう過ごすか」
考えるきっかけになったか



7. かかりつけ医がいるか



8. 感想（抜粋）

- 家族にありがとうを伝えたい。
- 自分で考えるいい機会になった。
- 本人の意思を尊重したい。
- 自分の意思を伝えておくことが大切とわかった。
- シンポジウムがわかりやすかった。
- もう少し早く聞きたかった。（すでに家族を看取った後）
- 磐田にもいっぽのような診療所があるといい。
- △実際には難しい。
- △高齢者のみの世帯では難しい。
- △きれいごとではない。

9. 今後どのような内容の講演をきいてみたいか。

- ・さまざまな立場の看取りの経験を聞きたい。
- ・若い世代に知ってもらいたい。地域のサロン等でも話を聞きたい。
- ・認知症、高齢者世帯、独居、地域はどうしていけばよいか。
- ・今日のような話を聞きたい。
- ・訪問看護について
- ・仕事をつづけながら介護をするためにはどうしたらよいか
- ・認知症について
- ・コストも含めた在宅医療の事例